

ひだまり

発行所
聖愛園
 〒519-2211
 三重県多気郡
 多気町丹生4701
 TEL 0598-49-3115
 FAX 0598-49-3783

障害者自立支援法

新体系事業に移行して

政権維持か、政権交代か、国民に信を問う衆議院選挙を目前に控え、日本列島は例年にもまして暑い夏になりました。

選挙の結果によりましては、国の政策が大きく転換することが予想されます。

いずれに致しましても、利用者の皆様にとつて愛情ある制度に、またそれを支える施設にとりましても、ゆとりのある施設経営ができるような制度にしていきたいと思えます。支援する職員が将来に希望をなくし、福祉の現場から去らなような報酬体系を確立していただければ、よう切に願ってやみません。

さて、聖愛園は平成二十一年三月一日付で新体系に移行し、五ヶ月が経過しました。

昼間の生活介護は、人員配置体制を二対一とすることで、生活支援や創作的活動は以前にまして充実した支援ができることになりました。夜間の施設入所は夜勤職員体制加算をとり夜勤職員三名とすることに致しました。今までの宿直二名から夜勤三名体制とすることで、夜間の支援の拡充、利用者さんの安全確保が図れるものと思っております。更に、給食は栄養士を配置し直営で行っております。

たので、この度の栄養士配置加算をいただくことができました。利用者さんの栄養ケアマネジメントを行うことにより、より一層の健康に配慮できるものにしたと思っております。

新体系移行に際しご指導いただきました県障害福祉室の職員の皆様、市町の担当の職員の皆様、また視察に伺わせていただきました施設長様はじめ職員の皆様、その節はご親切にご指導をいただきありがとうございました。

最後になりましたが、保護者の皆様にはいつもご理解、ご支援賜りまして厚く御礼申し上げます。新体系に移行し、以前より充実した支援体制を組むことができましたので、ひとまずご安心をいただきたいと思えます。今後も、施設発展のため職員一同励んで参りますので尚一層ご支援賜りますようお願い申し上げます。暑さ厳しき折、皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

聖愛園施設長 戸野和雄

認定調査の結果

- 区分6 = 27名
- 区分5 = 7名
- 区分4 = 7名
- 区分3 = 1名
- 平均 5.4

聖愛園の加算

- 人員配置体制加算 2:1
- 福祉専門職員配置等加算
- 夜勤職員配置体制加算 3名
- 栄養士配置加算
- 栄養ケアマネジメント加算
- 重度障害者支援加算 9名

新体系移行と個別支援計画

平成一八年一月から「障害者自立支援法」が完全施行され、聖愛園は今年三月に新体系に移行し「生活介護」と「施設入所支援」事業をスタートさせました。それに伴い、サービス管理責任者に就任させて頂くことになりました。至らぬ身でございますが、全力を傾注し、更なる努力をする覚悟でございます。

皆様には今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

さて、新しい事業では利用者皆様一人ひとりの「個別支援計画の作成」が求められています。利用者皆様の意向、適性、障がい特性その他の事情を踏まえた計画を作成し、これに基づき福祉サービスを提供するとともにその効果について継続的な評価をすることが規定されています。

聖愛園でも利用者皆様一人ひとりの個別支援計画を作成し、保護者の皆様に同意をいただきました。

そしてこの計画に基づき、職員が丸となって日々の支援をさせて頂いております。今まで以上に支援員、看護師、栄養士との連携を図り支援の向上に努めていきたいと思っております。支援内容に、いろいろとお気づきの点もあるかと思えます。皆様からのご意見を頂き今後の支援の参考にさせて頂きたいと思えます。今後とも、皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

サービス管理責任者 小林俊子

栄養ケアマネジメント

利用者さん個々の栄養計画を作成し更なる支援の向上を目指します

四月の障害福祉サービスの報酬改正に伴い、聖愛園も六月から利用者さん一人ひとりに目を向けた個別の栄養改善を現実させる、栄養ケア・マネジメントの開始です。

開始にあたっては、保護者の皆様からご意見・ご希望をお聞きしたく、来園された方には直接、又お会いできない方には、お電話やお手紙にてお聞きしました。

その後、看護師、主任支援員など専門スタッフから情報を収集し、栄養スクリーニング書の作成、栄養アセスメント・モニタリング書の作成、栄養ケア計画書の作成へと進めていきましたが、今までの栄養業務と並行しての作業はなかなかかどらず、やっと一回目が完成した今、保護者の皆様のご意見がとても参考になり、また看護師や支援員等、多職種連携が何より大切だと感じました。

利用者みなさんが、健康で楽しく食事ができるように、又、保護者の皆様にご安心していただけるように、この計画書が意義深いものとなるよう、これからもモニタリングを重ね改善をしていきたいと思えます。

栄養士 田上早苗



第11回聖愛園夏祭り 盛大に開催



聖愛園の夏祭り

今年で11回目を迎える夏の恒例行事です。利用者さんと職員による手作りの神輿で幕が上がり、練習を重ねたダンスや、ボランティアの皆さんによる盆踊り等、毎回趣向を凝らした様々な出し物で盛り上がります。



神輿で
ワッショイ
ワッショイ

七月十二日(日)今年も聖愛園夏祭りが盛大に行われました。



ワッショイ
ワッショイ



「あれっ!?!」
とどよめきが起きました。
「なぜだろう!?!」
から次へと空の容器から品物が出てきて
アさんによるマジックショーでは次
から次へと空の容器から品物が出てきて
「あれっ!?!」
とどよめきが起きました。

「わっしょい、わっしょい」の掛け声に合わせて利用者さんによる神輿登場から始まり、日々の活動時間を利用して練習してきた合唱・合奏の発表を行いました。各自思いおもいの楽器を持ち寄り「大きな古時計」「手のひらを太陽に」を来園された保護者の方々に披露し、ビデオを使って覚えた手話を取り入れるなど、利用者さん全員参加にて日々の成果を発表することが出来ました。

一つ夏の思い出を作る事が出来ました。
みなさんお疲れ様でした!
今年も皆さんのご協力のおかげで素晴らしい夏祭りになりました。この場をお借りして感謝申し上げます。
支援員 夏祭り担当
坂本昭



みんな
で
盆踊り!

休憩時間には夏の風物詩スイカをみんなで食べました。



最後は「保護者の方と一緒に踊りましょう」と題して勢和音頭保存会さんの華やかなフラダンスの後に、みんなで「ふるさと日和」「勢和音頭」「炭坑節」「東京音頭」を閉会時間まで何度も一生懸命踊り、また



医務室 よりの

みんなで『レクリハ』 頑張ってます！



週二回、車椅子をご利用の皆さんで『レクリハ』を行っています。レクリハはレクリエーションとリハビリを組み合わせた機能訓練を意味します。前半三〇分は体をほぐす運動を、後半三〇分はゲーム感覚の運動がプログラムです。

前半は嚙下訓練から始まり、静かな音楽をBGMにゆったりとした気分で関節や筋肉運動を足先まで行います。

後半は、お茶・トイレ休憩をはさんで、ゲーム感覚で活動的になれるロック調の音楽に変えてゲームです。今は大きなビーチボールを使っています。全身運動（名づけてビーチボール卓球）にみんなはまっています。顔に当たって大笑い！ブロックやアタックもプロ顔負け？！仲間を思いやり、助け合う気持ちも自然に育っているように感じます。

みなさん、障がいのある体の部分はそれぞれで、一緒に楽しめる体操がないかと考えるレクリハ担当者としては苦勞もありませんが、少しでも体の機能の保持ができ、レクリハを通して苦痛なくリハビリができ、仲良く楽しみながらを基本に今後も取り組んでいきたいと考えています。

聖愛園 看護師 看護師

研修委員より

平成二二年度研修計画

- 一 社会福祉協議会・三重県知的障害者福祉協会主催の研修に積極的に参加する。
- 一 施設職員全員にアンケートを実施し、職員のニーズ・施設のニーズを把握する。また、それらを具体的な研修計画に反映させる。
- 一 新人職員研修を適宜実施する。

平成二二年度もこれまでの経験や反省を踏まえた研修計画を作成し実施しています。今年五月にアンケートを実施した結果「オムツの正しい当て方を勉強したい」「研修に参加された方の報告を聞きたい」「ケース会議・事例研究を施設内で実施して欲しい」等の職員の希望を知ることが出来ました。現在は、各職員の希望を実現出来るように具体的な研修計画を作成・実施しているところです。五月七日には園の会議室にて「新人職員研修会」を開き、新人職員四名の研修を行いました。六月には社協・三知協主催の新任職員研修に二名の職員が参加し、福祉サービスの理念についての理解を深めてきました。今後も多くの研修を通して職員のスキルアップを図り、利用者さんへの「より良い支援」という形で活かしていきたいと思っています。

支援員 研修担当 田中秀人



新人職員研修



厨房よりの

安全・安心・美味しい 食事

今年七月、聖愛園は設立十二年目を迎えました。

過去を振り返った時、食の事故を一度も発生させる事なく今日までこれたことを厨房職員として大変嬉しく思います。

聖愛園は県内でも数少ない、給食を直営で提供させていただいている施設です。創設当初から変わらない栄養士・調理員を含む四名が、利用者さんの嗜好を考え献立を作成し、それぞれの食事形態に合わせて調理をしております。

今後も、先日の栄養ケア計画作成の際にご家族様からいただいたご意見・ご要望を参考にさせていただき、安全な食事の提供の為に、日々努力していきます。

これからもご来園時・お電話などで、ご意見等をお聞かせいただきますようお願い申し上げます。

夏本番ですので、皆様におかれましては、食の安全には十分ご留意下さい。

調理師 安藤陽子

誕生会給食



聖愛園では、毎月一回、誕生会給食の日を設けており、誕生月の利用者さんのご希望のメニューを利用者皆さんで食べていただきます。皆さんに大変好評です！

日中活動

新体系に移行し、職員配置を二対一としたことで日中の創作活動も何とか定期的に実施できるようになりました。

現在、牛乳パックを利用している

がき作り・塗り絵・貼り絵など利用者さんの好みや適性に合わせて実施しています。



紙漉きでハガキ作り



農園活動

まだまだ手探りの状態です。施設設立から十一年がたち、利用者さん自身の体力や、制度の中身が大きく変わってきました。今後も安全に楽しく施設での生活が出来るよう支援員一同頑張っていきたいと思えます。利用者さんの活動内容は聖愛園ホームページで、作品は訓練作業室に展示していただけますので感想及びご意見をいただければうれしく思います。

支援部主任 高木剛

活動内容は生活に張りを持って楽しんでいただける事を目的にしていますが、

あじさいまつり



聖愛園ブースの様子

六月十四日、今年も保護者の方々と共同で多気町丹生地区恒例のあじさいまつりに参加し、「不用品バザー」を出店しました。当日は天候に恵まれあじさい見物に沢山の方々を訪れました。

勤続五年表彰をいただきました



御縁があり、聖愛園にお世話になっております。

先日六月一日に、三児協による勤続表彰があり、聖愛園からは、西山支援員と私が五年表彰を頂きました。園では、長い人

聖愛園のブースも大変な賑わいとなり、保護者会・職員・ホームページを見てご寄附いただいた方々の品物を、地域のみなさんと和気あいあいとした雰囲気の中で、ほぼ完売することが出来ました。この売上金は利用者さんのおやつ購入に利用させていただきます。ご協力いただきました皆様、この度は本当にありがとうございました。

支援員 バザー担当 古谷静



で勤続二年を超える方、一年以上、それに近い方と、多くの先輩方に囲まれながら福祉の片隅で事務のお仕事をさせて頂いております。皆様には何かとご迷惑をおかけしておりますが、今後ともご指導の程、宜しくお願致します。皆様笑顔と「ありがとう」の言葉で支えられて、今日まで続けることができました。

事務員 朝田和子

施設間交流会

近隣の施設と協力して色んな事に取り組んでいます！



ボーリング大会



レクリエーション

平成一七年四月より、近隣施設の風の丘さん・くすのき作業所さんとで行っている施設間交流も今年で四年目になりました。

月に一度、三月に一度、三月に一度、施設が集まり、レクリエーション・軽スポーツ・季節のイベント（バーベキュー・クリスマス会・プールなど）を行っています。参加された方達は、楽しもうとしてくれていて気持ちがいいです。

また、交流が深まっていくと共に、年々行事もバージョンアップしてきておりますので、今後も参加された皆様には更に楽しんでもらえる企画を考えていきたいと思えます。

支援員 施設間交流担当

松下将典

（ご芳志）ご芳名（敬称省略）

保護者会・世古高滋・海住こう村口喜代時・西村郁三・株マルエイ

・物品寄附ご芳名（敬称省略）

本多師子・石川繁子・伊藤福美
神廣かよ・黒崎千里・山野弘子
小瀧とし・濱口きぬよ・加藤八洲和
森田知恵子・武田スミヨ・伊藤英一
岩城央生・岸川みち子・中野数見
齋藤巧二・名古とし子
金子清香・小野宣理子・木原英昭
大西一民・岡本祐真・神宮寺
フリーフラワー・コスモ美容室・内金
とみやま外科内科・ルーベンハイム志摩
風の丘・こいしらの里・心豊苑
児童養護施設 聖の家・岡山喬亮
戸野和雄・朝田和子・油田雅子

自平成二十年一月六日
至平成二十年七月十五日

お知らせ

聖愛園ホームページでは、日々の活動や研修等の様子を公開しています。ご意見・ご感想等ございましたら下記アドレスまでお願い致します。

ホームページURL
www.ma.mctv.ne.jp/seiaien/

e-mailアドレス
seiaien@ma.mctv.ne.jp

平成20年度 聖愛園 決算書

聖愛園

貸借対照表				事業活動収支計算書	
資産の部		負債の部		事業活動収支計算書	
流動資産	39,989,082	流動負債	4,660,011	事業活動収入	178,528,564
固定資産	263,055,387	固定負債	72,887,686	事業活動支出	164,190,260
基本財産	180,480,045	設備資金借入金	67,500,000	事業活動収支差額	14,338,304
その他の固定資産	82,575,342	退職給与引当金	5,387,686	事業活動外収入	2,680,439
				事業活動外支出	2,010,000
		負債の部合計	77,547,697	事業活動外収支差額	670,439
				経常収支差額	15,008,743
		純資産の部		特別収入計	0
		基本金	50,000,000	特別支出計	69,156
		国庫補助金等特別積立金	118,679,897	特別収支差額	-69,156
		その他の積立金	16,016,115	当期活動収支差額	14,939,587
		次期活動収支差額	40,800,760	前期繰越活動収支差額	36,877,288
		うち当期活動収支差額	14,939,587	当期末繰越活動収支差額	51,816,875
		純資産の部合計	225,496,772	その他の積立金積立額	11,016,115
資産の部合計	303,044,469	負債及び純資産の部合計	303,044,469	次期繰越活動収支差額	40,800,760

聖愛園短期入所

貸借対照表				事業活動収支計算書	
資産の部		負債の部		事業活動収支計算書	
流動資産	769,123	流動負債	0	事業活動収入	1,842,898
		固定負債	0	事業活動支出	0
				事業活動収支差額	1,842,898
		負債の部合計	0	事業活動外収入	1,741
				事業活動外支出	1,800,000
				事業活動外収支差額	-1,798,259
		純資産の部		経常収支差額	44,639
		次期活動収支差額	769,123	特別収入計	0
		うち当期活動収支差額	44,639	特別支出計	0
		純資産の部合計	769,123	特別収支差額	0
資産の部合計	769,123	負債及び純資産の部合計	769,123	当期活動収支差額	44,639
				前期繰越活動収支差額	724,484
				当期末繰越活動収支差額	769,123
				次期繰越活動収支差額	769,123